〔参考データ：各年１月１日から 12 月 31 日まで〕

●全薬物事犯検挙人員　（人）

	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
検挙人員	13,887	13,841	14,019	14,322	13,860	14,567	14,408	12,621	13,815	14,040

出典： 警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

（注）覚醒剤、大麻、麻薬・向精神薬、あへん事犯の検挙人員の合計。

●覚醒剤事犯検挙件数、検挙人員　（件、人）

	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
検挙件数	16,168	15,374	14,496	14,289	12,155	12,292	11,809	9,012	8,603	9,202
検挙人員	11,200	10,607	10,284	10,030	8,730	8,654	7,970	6,289	6,073	6,306

出典： 警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

●覚醒剤以外の薬物事犯検挙人員　（人）

	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
大麻	2,167	2,722	3,218	3,762	4,570	5,260	5,783	5,546	6,703	6,342
麻薬・向精神薬	516	505	505	528	558	638	639	783	1,033	1,382
コカイン	103	153	185	217	213	204	169	253	391	629
ヘロイン	3	0	9	10	7	7	0	0	3	1
MDMA 等錠剤型合成麻薬	29	37	41	57	90	219	247	265	250	242
あへん	4	7	12	2	2	15	16	3	6	10

出典：警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

（注）令和６年 12 月 12 日以降、大麻は麻薬及び向精神薬取締法における麻薬として規制されることとなったが、同月 12 日から 31 日までに麻薬及び向精神薬取締法違反として検挙した人員については「大麻」の項目へ計上し、「麻薬・向精神薬」の項目から除外している。

●薬物押収量　（ｋｇ、ＭＤＭＡ等錠剤型合成麻薬は錠）

	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
覚醒剤	431.8	1,521.4	1,136.6	1,206.7	2,649.7	824.4	998.7	475.3	1,601.6	1,473.3
大麻製品（乾燥大麻、大麻たばこ）	104.6	159.7	270.5	337.3	430.1	299.1	377.2	330.7	850.0	452.3
THC 類濃縮物								90.0	56.5	147.7
大麻樹脂	3.9	1.0	21.9	3.1	14.8	3.6	2.9	5.6	1.0	11.8
コカイン	18.6	113.3	11.6	157.4	639.9	821.7	15.1	42.8	56.2	301.4
ヘロイン	2.0	0.0	70.3	0.0	16.7	14.8	0.0	0.0	0.0	0.0
あへん	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8	－	0.0	2.5
MDMA 等錠剤型合成麻薬	1,074	5,122	3,244	12,307	73,915	106,308	80,623	95,614	169,743	232,509

出典：警察庁、財務省、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

（注）「0.0」とあるのは、押収量が微量であったことを表す。

●少年の覚醒剤事犯の検挙人員　（人）

	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
総数	119	136	93	98	97	99	115	103	107	115
うち中学生	1	7	0	3	3	0	1	1	3	5
うち高校生	14	18	8	13	10	11	13	12	8	16

出典：警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

●少年及び 20 歳代の覚醒剤事犯の検挙人員　（人）

	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
総数	1,556	1,437	1,334	1,285	1,151	1,114	1,156	918	947	1,019
うち少年	119	136	93	98	97	99	115	103	107	115
うち 20 歳代	1,437	1,301	1,241	1,187	1,054	1,015	1,041	815	840	904

出典：警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

●少年の大麻事犯の検挙人員　（人）

	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
総数	144	211	301	434	615	899	1,000	917	1,246	1,142
うち中学生	3	2	2	7	6	8	8	11	21	26
うち高校生	24	32	53	74	110	159	189	150	230	205

出典：警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

●少年及び 20 歳代の大麻事犯の検挙人員　（人）

	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
総数	1,049	1,237	1,519	2,007	2,622	3,511	3,934	3,840	4,887	4,600
うち少年	144	211	301	434	615	899	1,000	917	1,246	1,142
うち 20 歳代	905	1,026	1,218	1,573	2,007	2,612	2,934	2,923	3,641	3,458

出典：警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

●大麻事犯における初犯者率　（人、％）

	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
検挙人員	2,167	2,722	3,218	3,762	4,570	5,260	5,783	5,546	6,703	6,342
うち初犯者数									5,119	4,621
比率（％）									76.4	72.9

出典：警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

●薬物乱用防止教室の開催状況　（校、％）

		H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
小学校	開催校数	15,676	15,886	15,747	15,467			13,373	14,220	14,783	
	開 催 率	76.2	77.3	79.1	78.6			70.7	75.5	79.3	
中学校	開催校数	9,312	9,541	9,328	9,190			8,056	8,418	8,731	
	開 催 率	88.9	91.0	91.0	90.6			82.0	86.1	90.0	
義務教育学校	開催校数		25	85	151			228	290	357	
	開 催 率		100.0	83.3	91.0			76.5	81.2	87.1	
高等学校	開催校数	3,990	4,104	4,092	4,004			3,570	3,793	4,012	
	開 催 率	84.6	86.3	86.4	85.8			78.0	82.6	87.1	
中等教育学校	開催校数	39	40	68	78			64	68	84	
	開 催 率	78.0	76.9	66.7	76.5			62.1	63.0	78.5	

出典：文部科学省調べ
（注１）各年４月１日から翌３月 31 日まで　　（注２）義務教育学校は H28 より創設
（注３）H31・R1、R2、R6 は、未実施

●覚醒剤事犯検挙人員に占める暴力団関係者数　（人、％）

	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
検挙人員	11,200	10,607	10,284	10,030	8,730	8,654	7,970	6,289	6,073	6,306
うち暴力団関係者	5,758	5,114	4,796	4,687	3,777	3,592	3,058	2,199	1,970	1,760
構成比（％）	51.4	48.2	46.6	46.7	43.3	41.5	38.3	35.0	32.4	27.9

出典：警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

●覚醒剤事犯における再犯者率　（人、％）

	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
検挙人員	11,200	10,607	10,284	10,030	8,730	8,654	7,970	6,289	6,073	6,306
うち再犯者数	7,237	6,879	6,740	6,613	5,765	5,937	5,338	4,258	4,008	4,185
比率（％）	64.6	64.9	65.5	65.9	66.0	68.6	66.9	67.7	66.0	66.4

出典：警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

●出所受刑者の２年以内再入率（覚醒剤取締法違反）　（人、％）

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4
出所受刑者人員	6,788	6,456	6,184	6,144	6,134	5,982	5,367	5,008	4,531	4,399
うち２年以内再入者数	1,324	1,338	1,187	1,149	1,061	957	846	776	581	466
比率（％）	19.5	20.7	19.2	18.7	17.3	16.0	15.8	15.5	12.8	10.6

出典：法務省調べ

●薬物密輸入事犯検挙件数・検挙人員　（件、人）

		H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
覚醒剤	件数	78	85	130	137	293	87	62	146	218	113
	人員	102	108	159	172	357	143	95	196	297	155
大麻	件数	67	49	89	107	123	105	120	78	90	143
	人員	64	52	77	94	122	103	145	92	97	155
麻薬・向精神薬	件数	129	86	108	139	148	94	103	124	164	152
	人員	125	87	80	108	116	84	126	155	169	162
あへん	件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	人員	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
合計	件数	274	220	327	383	564	286	286	348	472	409
	人員	291	247	316	374	595	330	367	443	563	475

出典：警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

（注）令和６年 12 月 12 日以降、大麻は麻薬及び向精神薬取締法における麻薬として規制されることとなったが、同月 12 日から 31 日までに麻薬及び向精神薬取締法違反として検挙した人員については「大麻」の項目へ計上し、「麻薬・向精神薬」の項目から除外している。

●危険ドラッグ事犯検挙人員　（人、％）

		H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
指定薬物に係る医薬品医療機器法違反		653	383	183	140	130	275	340	486
	うち少年	2	1	1	2	3	17	29	41
	構成比（％）	0.3	0.3	0.5	1.4	2.3	6.2	8.5	8.4
医薬品医療機器法違反以外の法令違反		73	50	17	19	34	37	104	259
	うち少年	0	0	1	0	0	3	9	45
	構成比（％）	0	0	5.9	0	0	8.1	8.7	17.4
合計		726	433	200	159	164	312	444	745
	うち少年	2	1	2	2	3	20	38	86
	構成比（％）	0.3	0.2	1.0	1.3	1.8	6.4	8.6	11.5

出典：警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

（注）医薬品医療機器法違反以外の法令違反とは麻薬及び向精神薬取締法違反、交通関連法令等。